

「アートと環境の未来・山口」
「YCAM 10周年記念祭」

2013年6月6日 プレスリリース

山口情報芸術センター [YCAM] 10周年記念祭
展覧会

坂本龍一＋YCAM InterLab

「Forest Symphony (フォレスト・シンフォニー)」

2013年7月26日(金)ー12月1日(日) 10:00 - 19:00 火曜休館(ただし10月22日は開館) 入場無料
山口情報芸術センター [YCAM] ホワイエ

森の生命を体感するー

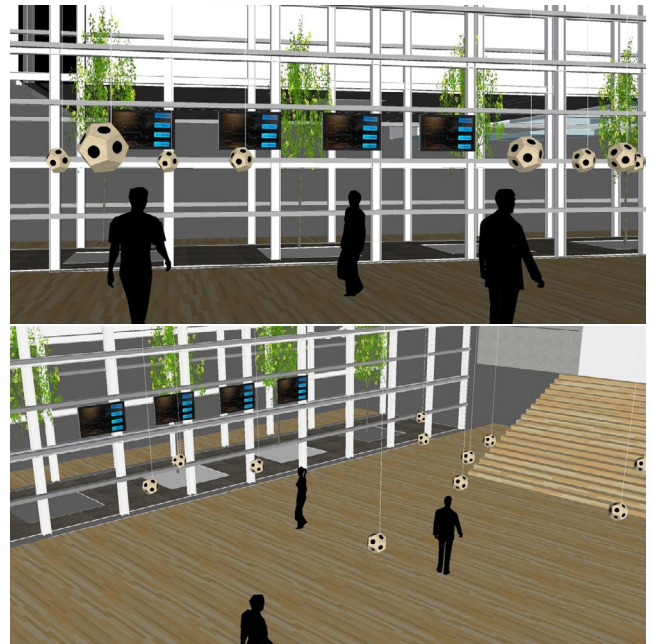
坂本龍一とYCAMのコラボレーションによるアートプロジェクト始動!

山口情報芸術センター [YCAM] では、YCAM10周年記念祭の一環として、10周年記念祭のアーティスティック・ディレクターを務める坂本龍一とYCAM InterLabによるインスタレーション＋ウェブコンテンツ「Forest Symphony (フォレスト・シンフォニー)」を発表します。

坂本は以前から森林や樹木に対して高い関心を寄せており、音楽活動と並行して森林保全活動も展開してきました。そして、東日本大震災以降、その関心を芸術表現へと昇華させるべく構想したプロジェクトが、樹木の内部を流れる微弱な生体電位をもとに作曲を試みる「Forest Symphony」です。

今回、このプロジェクトにYCAM InterLabが参画し、技術開発を推し進めることで、新たにサウンドインスタレーションとウェブコンテンツを制作／発表するほか、樹木の生体電位を取得するオリジナルのデバイスをオープンソースハードウェアとして公開します。

樹木や森林の息吹を聴覚を始めとする全身の感覚で感じる本作は、10周年記念祭のテーマである〈アート〉〈環境〉〈ライフ〉を体現する象徴的な作品です。この機会にぜひご体験ください。



サウンドインスタレーションの展示イメージ
天井から吊るされた多数の多面体スピーカーから各地域の樹木から生成したサウンドが流れる

■ 関連イベント

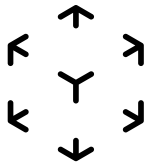
YCAM10周年記念祭「THE OPENING LIVE CONCERT」
7月26日(金) 19:00開演(30分前開場) 会場:スタジオA
出演:坂本龍一、上野耕路、テイラー・デュブリー、ILLUHA
※詳細は公式ウェブサイト、フライヤーなどを参照ください

この機会に、取材や記事掲載にご協力いただけますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



山口情報芸術センター
Yamaguchi Center for Arts and Media

お問い合わせ 山口情報芸術センター [YCAM] 情報制作課 田中・澤田
TEL:083-901-2222 FAX:083-901-2216 メールアドレス:press@ycam.jp
〒753-0075 山口県山口市中国町7-7 <http://www.ycam.jp>
取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。



森が奏でる交響曲「Forest Symphony (フォレスト・シンフォニー)」



山口市の出雲神社の樹木 (撮影: 高谷史郎)

木は光合成によって太陽光をエネルギーに換える、つまり電磁波をとらえる天才。その周期性を音楽にしてみたい。

—坂本龍一—

YCAM10周年記念祭のアーティスティック・ディレクターを務める坂本龍一は、かねてから森林や樹木に対して深い関心を抱いており、世界各地で進展する環境破壊に対する憂慮から2007年に森林保全団体「moreTrees (モア・トゥリーズ)」を設立。以来、森林の持っている、生物多様性を保持する機能や二酸化炭素を吸収する機能など、様々な側面を社会に啓蒙しながら、その活動を展開しています。

このような環境保護への取り組みを音楽活動と並行して続ける坂本が、東日本大震災を機に、未来の文明の在り方を模索しながら、多くの人びとの耳目をそこに向けさせようと1つのアートプロジェクトを立ち上げました。それが、樹木の内部に流れる微弱な生体電位をもとに作曲を試みる「Forest Symphony (フォレスト・シンフォニー=森の交響曲)」です。

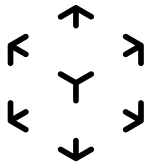
生体電位の変化に現れる、生命としてのリズムやインタラクション(反応)をすくい上げ、楽曲として再構成しようとするこの試みは、世界各地の森林で展開され、現在では自然環境にインスパイアされた音楽とは一線を画す、樹木や森林そのものによる音楽という、芸術表現としての新たな領野を切り開きつつあります。

■ 坂本龍一



撮影: 田邊アツシ

音楽家。52年生まれ、米国ニューヨーク州在住。78年『千のナイフ』でデビュー、同年YMOに参加。YMO散開後、数々の映画音楽を手がけ、作曲家として米アカデミー賞を受賞するなど世界的な評価を得つつ、常に革新的なサウンドを追求している。07年には「more trees」を設立し、温暖化防止についての啓蒙や植樹活動を行う。11年東日本大震災復興支援プロジェクトとして、「LIFE311 by more trees」「こどもの音楽再生基金」[www.kizunaworld.org]など、さまざまな活動を続けている。



YCAM InterLabとのコラボレーションにより、新たなステージへ



樹木に生体電位を取得するセンサーを取り付ける様子 (宮崎県諸塚村)

そして、YCAM10周年記念祭を機に、「Forest Symphony」にYCAM InterLabが参画し、これまで培ってきた作品制作のノウハウを活かしたサウンドインスタレーションおよびウェブコンテンツを制作／発表します。

サウンドインスタレーションとウェブコンテンツ

まずYCAM InterLabでは、樹木の生体電位を取得し、専用のサーバーに送信するオリジナルのセンサーデバイスを開発。このデバイスを、YCAMに隣接する中央公園や、日本でも有数の古木が残る山口市内の出雲神社と熊野神社、世界レベルの植生の豊かさを誇る宮崎県諸塚村の森、さらには国内外の教育研究機関などの協力を得て、世界各地の生態系の異なる地域の樹木に設置しました。

そして、集められた樹木のデータにもとづき、会場を包み込むサウンドを生成するとともに、アーティストの高谷史郎のビジュアルディレクションのもと、生体電位の変化や、センサーデバイスが設置された環境の情報を視覚的に表現。これらをサウンドインスタレーションとして空間的に統合し、季節や天候に応じて変化を続ける〈森のような空間〉を現出させます。

また本展のウェブサイト上では、展覧会のスタートとともに、会場に流れるサウンドや、生体電位のデータを視聴できるウェブコンテンツも公開します。これにより、どこにいても「Forest Symphony」から放たれる、樹木の気配の一端を感じ取ることができるでしょう。

YCAM InterLab

山口情報芸術センター [YCAM] に附属するメディアアートを専門とした研究開発チーム。主にYCAMの委嘱作品として発表するインスタレーション作品やパフォーマンス作品の技術開発をおこなっている。また、文化施設における技術者間の交流と人的ネットワークの構築、研究領域の拡大・普及を目的とし、国内外から研究者を招聘する共同研究などにも積極的に取り組んでいる。

センサーデバイスの設置場所

山口市中央公園 (山口市)

出雲神社 (山口市)

熊野神社 (山口市)

諸塚村 (宮崎県)

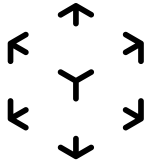
札幌メディア・アーツ・ラボ (北海道)

MITメディアラボ (ボストン／アメリカ)

SymbioticA (パース／オーストラリア)

アコシュ・マローイ (ブタペスト／ハンガリー)

Design Terminal (ブタペスト／ハンガリー)

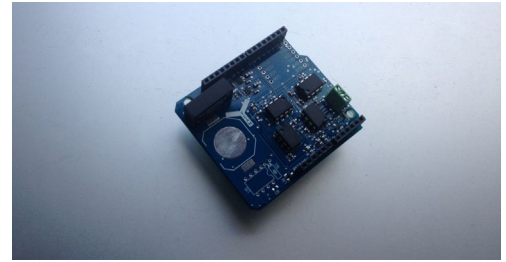


センサーデバイスはオープンソースハードウェアとして公開予定

また本展の一環として、YCAM InterLabが開発したセンサーデバイスをオープンソース化し、図面や作り方などの情報をインターネット上で無償公開します（詳細は本展の公式ウェブサイトにてお知らせします）。これにより材料さえ用意すれば、本展で使用しているセンサーデバイスと同じものを誰でも自由につくることができます。この試みは、「Forest Symphony」に興味を持った人々が、自ら樹木の電位を計測したり、そこから新たな創作を自発的に生み出していく流れをつくり出そうとするもので、サウンドインスタレーションやウェブコンテンツとはまた別のアプローチで、森林や樹木への関心の環が広がっていくことを期待しています。

■ オープンソースハードウェア

作り方がオープンソース化されたハードウェアのこと。製造図面や作り方などがインターネット上で公開されており、自由に制作／改変することができる。



本展のために開発したセンサーデバイス

開催概要

坂本龍一＋YCAM InterLab「Forest Symphony (フォレスト・シンフォニー)」

2013年7月26日（金）－12月1日（日）10:00-19:00 火曜休館

入場無料

会場：山口情報芸術センター [YCAM] ホワイエ

<http://forestsymphony.ycam.jp>

※10月22日（火）は野村萬斎＋坂本龍一＋高谷史郎「LIFE-WELL」開催のため、閉館いたします。

※会場はオープンスペースのため、他イベント開催時は、作品を体験できない場合があります。

主催：山口市、公益財団法人山口市文化振興財団

後援：山口市教育委員会

平成25年度文化庁地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ

協力：一般社団法人モア・ツーリズム、出雲神社（山口県山口市徳地）、熊野神社（山口県山口市熊野）、宮崎県諸塚村、MIT メディアラボ（アメリカ）、札幌メディア・アーツ・ラボ [SMAL]、SymbioticA（ウェスタン・オーストラリア大学）、アコシュ・マロイ（ハンガリー）、Design Terminal（ハンガリー）

基板設計・制作：株式会社センシグナル

共同開発：YCAM InterLab

企画制作：山口情報芸術センター [YCAM]

■ 関連イベント

「Forest Symphony」インスタレーション展示ギャラリーツアー

8月3日（土）、17日（土）／9月毎週土曜日／

11月9日（土）、23日（土）、30日（土）各回15:30から 会場：ホワイエ

YCAM 10周年記念祭「THE OPENING LIVE CONCERT」

7月26日（金）19:00開演（30分前開場） 会場：スタジオA

出演：坂本龍一、上野耕路、テイラー・デュブリー、ILLUHA

「Forest Symphony」インスタレーションを用いた坂本龍一によるパフォーマンスのほか、豪華出演者によるコンサート。

※詳細は公式ウェブサイト、フライヤーなどをご確認ください。